

# ゆりだより

春日こども園  
令和4年度 活動報告 NO. 8



## <卒園製作>

みんなで何の絵を描くのか話し合い「どうぶつサーカスはじまるよ!」に決定しました。自分が描きたい登場人物を選びグループの友達と協力して下書きやペンキ塗りをしました。紙と違って鉛筆の下書きが思ったように描けなかったり、ペンキの量をつけすぎると垂れてしまったりして悪戦苦闘しながらも丁寧に取り組みました。一つの作品をみんなで作り上げる楽しさや達成感を感じたようです。思い出に残る素敵な作品が完成しました。

## <ごっこ遊び~ゆりらんど~>

お客さんが楽しめるお店にするために、同じグループの中でお店屋さんになったりお客さんになったりして気付いたことを伝え合い、繰り返し練習をしてきました。自分の思いと友達の思いが違い、ぶつかり合うこともありましたが、子ども同士で話し合って折り合いをつけていました。協同的な遊びを進めていく中で、思いやり、よさを認め合ったり、困難を解決したりしながら共通の目的を実現させていく楽しさや満足感を味わえるようになってきました。当日は、お店屋さんの大変さを感じながらも、友達と役割を分担することで協力しながら運営する楽しさを感じていました。

## <2月誕生会>

書く伝言ゲームをしました。誕生児がお題の言葉を決め3つのグループの先頭にいる友達の背中に文字を書きます。最後の子は紙に文字を書き、3つを並べるといつの言葉になります。声には出せず、あってるか前の友達に確認もできないので集中力が必要でした。「もう一回書いて!」「もう少し強くなぞって」など、どの子も真剣でした。答え合わせをすると合っているグループもあれば、全く違う文字になっているグループもありました。難しかったけど楽しい!と、自由遊びの時間に友達同士で遊ぶ姿も見られました。

## <3月誕生会>

誕生児が言葉を考え、一文字ずつ書かれたカードをバラバラに黒板に貼り、それを並び替えると何の言葉になるかを当てるゲームをしました。3文字の時は「簡単! わかったー!」とほとんどの子が答えが分かりましたが、文字が増え6文字になると難しくなり、みんな頭の中で必死に文字を並べ替えていました。遊びを通して想像力、思考力を培っています。



## <お別れ会>

ひまわり、たんぽぽ、すすらん組さんがお別れ会を開いてくれました。1年間の思い出のスライドショーを見ながら春日こども園で過ごした日々を振り返り、異年齢のグループで〇×ゲーム、リズムダンスを楽しみました。年少、年中の時の担任の先生から贈る言葉や在園児からの心のこもった歌と言葉、そして手作りのプレゼントも頂き、卒園を間近に感じ目に涙を浮かべる子もいました。心温まる素敵な時間を過ごせました。



## <卒園遠足~のんほいぱーく~>

ゆり組全員で卒園遠足に行くことができました。動物教室「テンジクネズミと友達になろう」では、飼育員さんの話を聞いてから一人ずつ膝の上ののせてふれあい体験をしました。「あったかくてかわいい」「おとなしいね」など、友達と感想を伝えあう姿が見られました。ゆり組集大成のグループ活動では、6つのグループに分かれ目的の動物を探しながら散策しました。リーダーを中心に立ち止まり、みんなで地図を見て「こっちの道じゃないかな?」「足跡があるからあっているね」などと相談しながらゴールを目指していました。また、同じグループの友達が少し遅れていると気遣う様子も見られました。みんなでゴールした時は「やったー」と達成感を共有していました。帰りの電車ではホームでの待ち方、乗り方などマナーやルールを守りながら乗ることができ、充実した1日を過ごすことができました。